

(3) 環境整備部

① タブレット活用のための機材

- ア 保管の仕方—班ごとでの保管・・・ケースに収納し、保管庫に収納
- イ 授業で撮影する場合には・・・定点で撮影するためのスタンドを購入、使用
撮影したものや提出内容を全体で共有する場合・・・大型テレビと接続するためにタブレットに合う HDMI を購入、使用
- ウ 音声、映像について・・・タブレットのみでは映すことができないため、マイク、ウェブカメラなどの機材購入—会議での活用、不登校生徒への授業公開などに使用

② タブレット使用についての組織、ルールについて

<ルールづくりについて>

- ・令和3年度2学期から視聴覚・情報部会を毎週1回開催し、情報の共有・ルール作成を行った。(図1)

<ルールの確立>

- ・毎週、金曜日は全員タブレットの持ち帰りを行う。長期休みはタブレット持ち帰り。
→今年はルールを変え、毎日持ち帰りとしている。
- ・使用しない時は保管庫にしまうこと。タブレットは班ごとのケースに入れて保管をする。
- ・月初め、班ごとにタブレット点検チェックを行う。
- ・故障や修理が必要な場合はタブレット故障・修理願いを申請する。
- ・授業に関する学習に必要な時間、内容以外はタブレットを使用しない。
→ルール違反があった場合は、本人指導のもと、家庭連絡をし、家庭にも協力をお願いする。

- ・教員の共通理解—Teamsにて授業、クラス、教員などのチームを作成し、活用する。

※管理職は全ての Teams に加入する。(図2)— Teams の導入方法について ※別紙①

- ・情報部会での資料は紙媒体で学年の回覧とするのではなく、ファイルを共有し確認した人は Teams で「いいね」ボタンを押す。(図3)

(図1)

第7回 視聴覚・情報部会	
	11月10日(水)
【お知らせ・情報提供】	
①「第〇〇回視聴覚・情報部会」の資料は必ず全員見て、「いいね」をする。 この「いいね」は他の部会の回覧の代わり。やっていない人がいたら、学年の視聴覚担当が声をかけてください。 ※その他の情報についての「いいね」は関係がある人以外は平気です。	
⇒ 見ていない人がいる。学年の情報担当から声かけを。	
②タブレットの管理について 机の中やロッカーの中に入れている生徒が多い ⇒使わないときは保管庫に必ず入れるよう指示する	
③欠席連絡フォーム実装について ⇒システム構築完了、今後企画会へ	
【議題・検討事項】	
①タブレット持ち帰りについて 現状、金曜日週1回だが回数を増やしていきたい。 ⇒(決定) 金曜日は全員持ち帰り、他の日は必要な人は持ち帰り可	
②タッチペンについて (再掲示) 理科部でデジタル教科書を使用していて、タッチペンが欲しいということ。 ⇒学校・市の予算では現状不可能 ⇒情報部としては、 <u>個人として持ってくることは可能とする(自己管理)</u> を提案 ⇒後日、生徒指導会にかける。	
【次回】 11月17日(水) 1時間目 予定	

(図 2)



(図 3)



③ 授業での使用

主に teams や skymenu の活用—Teams の導入方法について ※資料①

ア 授業での実践事例について

a 各教科より

<国語>

- ・スピーチの作文を書くための情報収集。
- ・文章の内容を Power Point でフローチャートにまとめさせ、提出させる。

<社会>

- ・毎回タブレットを使用した授業実践—小テスト、課題プリント配布、協調学習などを行う。
- ・パワーポイントの作成。 ・チャットでの意見交換

<数学>

- ・Teams に Word を配布して学習内容を書きこませた。
- ・テストの模範解答を Teams で配信。
- ・小テストの実施

<理科>

- ・デジタル教科書の使用
- ・実験の写真を投影して、振り返りに使用。

<英語>

- ・意見交換でのチャット機能使用
- ・英作文での辞書的使用
- ・Teams で ALT とのメールのやりとり
- ・skymenu を用いて発表資料の作成
- ・生徒用デジタル教科書で Reading 練習後、Reading 動画の提出
- ・speech や demonstration を動画撮影後、提出。

<音楽>

- ・デジタル教科書の使用
- ・録音機能を使用した歌唱
- ・器楽の練習
- ・チャットを使用しての話し合い、意見交換

<体育>

- ・技能テストの撮影、提出
- ・保健の授業での振り返りシート

<道徳>

- ・ワークシートへのオンライン上での記入やチャットでの意見交換を行う。

<総合>

- ・調べ学習での使用—パワーポイントで発表資料を作成し、使用しながら発表。
(仕事調べ、高校調べなど)

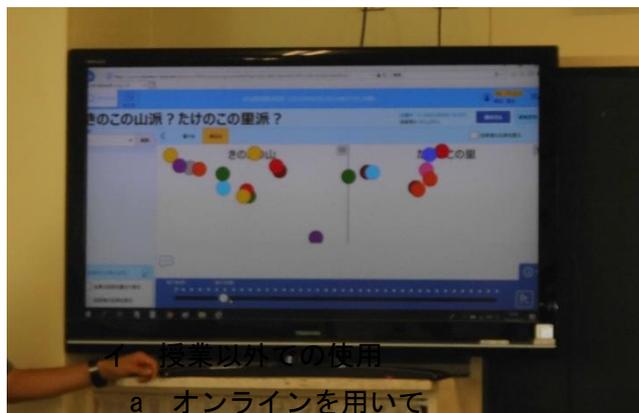
<その他>

- ・休みの生徒へのオンラインでの連絡、授業公開
- ・班長選挙アンケートに使用
- ・部活、委員会への連絡

b SKYCLOUD を導入した授業実践について

1、2年生において SKYCLOUD にログインをして、実際にいくつかのアプリを使用した。使用したアプリは、カメラ、発表ノート、ポジショニングを使用した。どのクラスも1時間という短い時間だったが、大きな混乱もなく使用することが出来た。

注意点としては、SKYCLOUD にログインする際に長い URL を生徒達に入れさせると時間がかかると予想されたため、あらかじめ SKYCLOUD の URL のショートカットをすべてのタブレットのデスクトップに張り付けておいた。



- ・クラス会の実施
- ・学年朝会、学校朝会の実施
- ・生徒会役員選挙
- ・模擬授業の実施
- ・特別支援学校との交流会 (Zoom にて)
- ・キャリア教育についての講演会
- ・家庭教育学級についての講演会 (環境について)



模擬授業の実施



特別支援学校とのオンライン交流会

b 生徒会でのタブレット活用について

生徒会や各委員会のチャンネルを立ち上げ、体育祭の資料を Excel で作成したり、振り返りを Word で作成。成果としては行事や委員会活動に生徒会が関われる部分が以前より多くなった。また生徒会活動において、キャンペーンの話し合い活動や生徒会長の原稿作成の連絡、相談などをタブレットで行った。時間がないときでも連絡を取ることができ、教員もよく考えてアドバイスをすることができた。

生徒会でのタブレット活用



c 学級関連

- ・アンケート関連を Forms にて実施（生徒の学校評価、班長選出、給食の音楽など）
- ・冬休みのしおりをデジタル化し、Teams で配布・回収（2学年先行実施）

d 朝や部活動での欠席連絡システムを構築、使用

<p>狭山市立入間川中学校（教員...）</p> <p>一般</p> <p>【テスト中】遅刻・欠席連絡フォーム</p> <p>マニュアル・ルールなど</p> <p>ロードレース大会</p> <p>健康観察</p> <p>視聴覚情報部会</p> <p>職員会議</p> <p>特設駅伝部</p> <p>放送設備不良現象情報</p>	<p>Power Automate 経由の 神田 雅史 11/04 19:06</p> <p>【入間川 太朗】さんから【欠席】の連絡が入りました。</p> <hr/> <p><遅刻・欠席をする日> 2021-11-05</p> <p><遅刻・欠席の理由> 発熱</p> <p>(遅刻の場合) 登校予定時間 (時)</p> <p>(遅刻の場合) 登校予定時間 (分)</p> <p><連絡者> 父</p> <p><連絡者のお名前> 入間川 太朗</p> <p><保護者連絡先> 000-0000-0000</p> <p><その他の連絡事項></p> <hr/> <p>簡易表示</p>
--	---

欠席フォームについて ※資料②

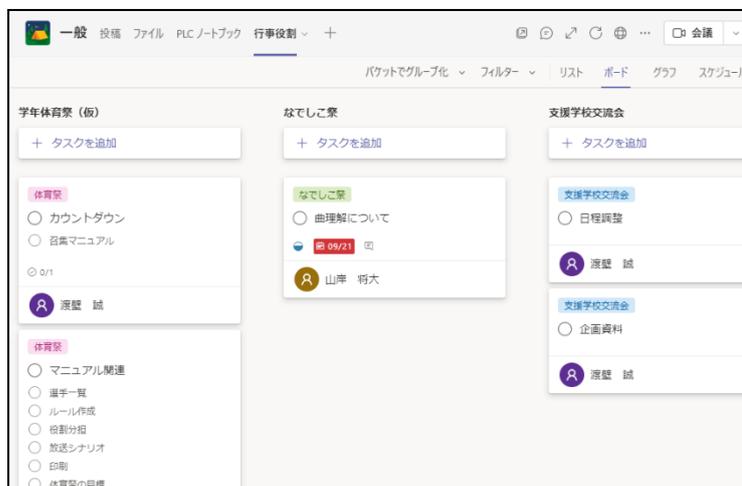
e 部活動での使用

資料、予定表、大会結果、メニュー等を Teams で実施

f 教員同士の連絡ツール

- ・Planner という ToDo アプリ 導入し、学年での仕事を可視化し活用。(図3)

(図3)



- ・ロードレース大会では、大会の即時結果をチームズに載せ、全体への連絡や賞状記入などが円滑に行えるようにした。

ウ 家庭学習での Teams の活用

—振り返りシート、家庭学習での利用について—

a 各教科の内容について

<数学>

- ・毎授業の復習についての内容を、Forms を用いて生徒に配布。内容は4択問題、5分程度で終わる内容。
- ・学習内容の振り返りを、「振り返りシート」にまとめ、感想、質問を記入し、返信する。
- ・定期テストの反省を行う。

<社会>

- ・自己評価シートの配布
- ・授業で使用したパワーポイントのアップ (復習用)
- ・振り返りシートの提出

<理科>

- ・授業の振り返りとして、一問一答形式で問題を解く。
- ・教科に関することでの連絡を行う。

<音楽>

- ・実技の録画提出 (家で撮ったものを提出する)
- ・teams に合唱パート音源をアップして、それをういて家庭で生徒が合唱練習をする。

※ 数学、理科での参考資料 資料③